

VW 9908

【ゴルフ5】・【up!】用取説

装着前に必ずお読み下さい。

- ・理論上、運転席エアバック(以下:SRS)を取り外しても、警告灯が消灯されていればハンドル以外のエアバッグは作動するはずですが、完全な作動は保証出来ません。
- ・運転席 SRS を取り外すことにより、任意保険の契約内容の変更の手続きが必要になる場合があります。ご加入の保険会社にお問い合わせください。
- ・純正ステアリングにホーン以外のスイッチ類が装備されている車種は、その機能が使用出来なくなります。本体側で操作して下さい。
- ・本製品は 2 ピース構造になっており、上部(アッパー)と下部(本体)はボルトで工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります。絶対に緩めないで下さい。
- ・稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。
- ・純正ハンドルの取り外しについては各自動車メーカーの整備解説書に従って作業してください。本書での取り外しはあくまでも参考程度にしてください。
- ・バッテリー端子を取り外すことによりオーディオやパワーウィンドウが初期化されます。復元方法は事前にお調べください。
- ・本製品は純正ステアリング内のハーネスを流用する必要があります。
- ・本製品のホーン配線には絶縁テープを使います。必ず用意してから取り付け作業を始めてください。
- ・ステアリングは重要保安部品に該当します。しかるべき知識、技術をお持ちの専門店へ作業をご依頼ください。

装着手順

1. 作業開始準備

作業前に**タイヤ**と**ステアリングホイール**を直進状態にして下さい。

2. バッテリー端子の取り外し

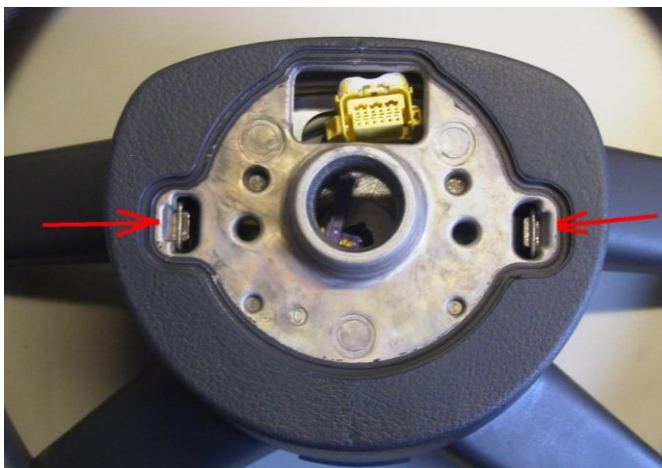
バッテリーのマイナス端子を外して下さい。

作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。

2. 純正コラムカバーの取り外し

ステアリングコラムのコラムカバーを外して下さい。

3. SRS モジュールの取外し準備



左図を参照にステアリング裏の赤い矢印の部分のロッドスプリングを内側に動かして下さい。両側を動かすと SRS 本体が外れます。

4. コネクターの取り外し

スパイラルケーブルから黄色いコネクタを外してください。

5. 純正ステアリングの取り外し

車両の整備指示書を参考にステアリングを取り外します。

ステアリングを完全に外す前にシャフトの先端などにトップの目印をつけておくと、ボスを装着する際にわかりやすくなります。

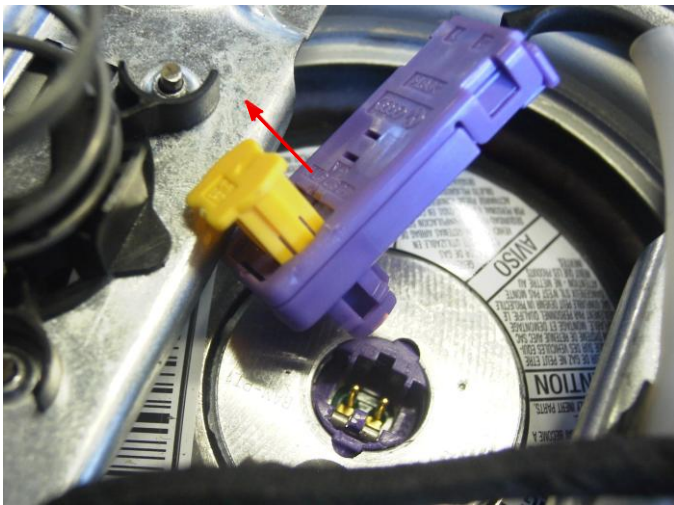
この時車体側スパイラルケーブルは絶対に回さないで下さい、左右の回転数が決まっていますので、回転させてからボスを取り付けすると中の配線を切断します。

6. ハーネスの用意

純正 SRS モジュールからホーンと SRS の配線を外します。

SRS に接続されているコネクタは黄色の裏蓋を浮かせないと抜けません。

各部の配線を押さえる爪を緩めて配線単体にしてください。



7. ハーネスの再接続

車体側スパイラルケーブルに6で取り外したハーネスを差し込んでください。

8. ボスの取り付け

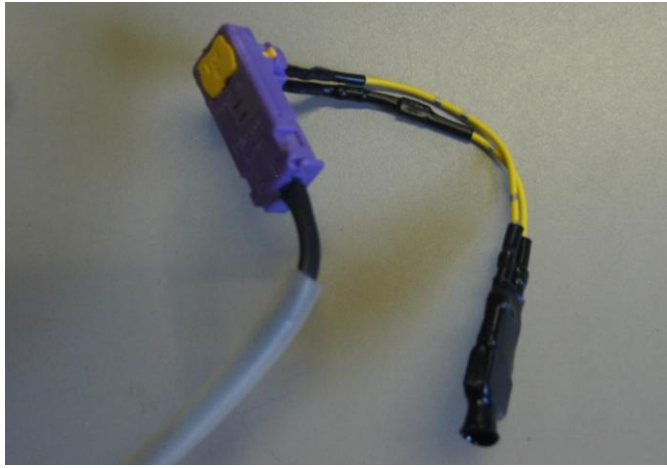
ボスのTOPマーク(・)を12時方向にし、配線類をボスの中に引き込みつつ 5 で印を付けた角度に合わせてシャフトに挿入します。

取り付けする社外ステアリングをボ스에仮止めし、タイヤとステアリングのセンターが合っているか確認してください。

取り付け角度に問題が無ければステアリングを一旦外し、純正センターボルトを**仮止め**します。

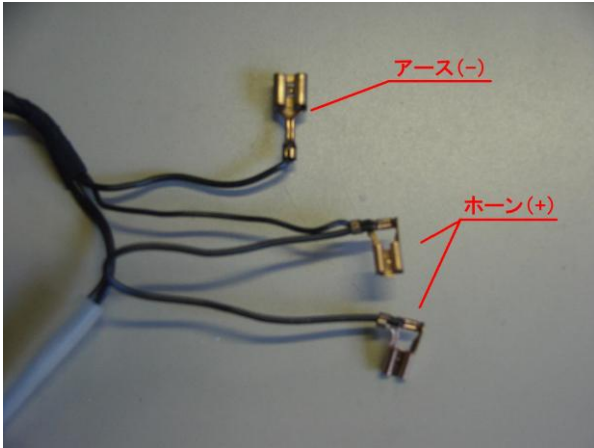
※シャフトの1山以下の調整はできません。ステアリングセンターが出ない場合はタイロッドの調整でセンターを出してください。

9. SRS 配線の処理



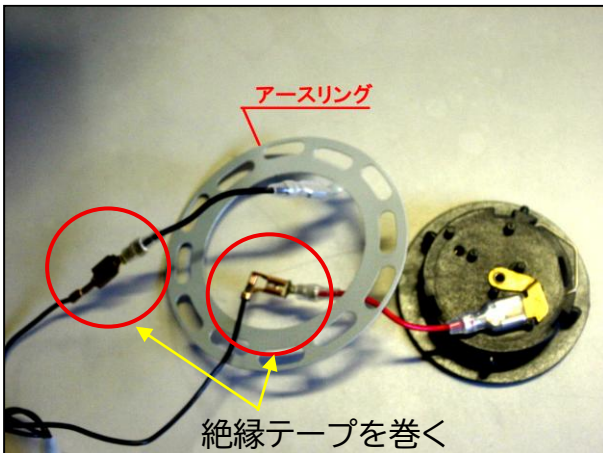
付属のエアバッグキャンセラーを SRS コネクタに接続してください。
極性はありません。抜け防止のため絶縁テープなどで固定してください。

10. ホーンハーネスの用意



L字型の2本のメス端子がホーンのプラス線、ストレートでやや大きいメス端子がアース線です。取り付けるホーンボタンの形態に合わせて準備をします。

● ホーンボタン裏の端子が1極の場合

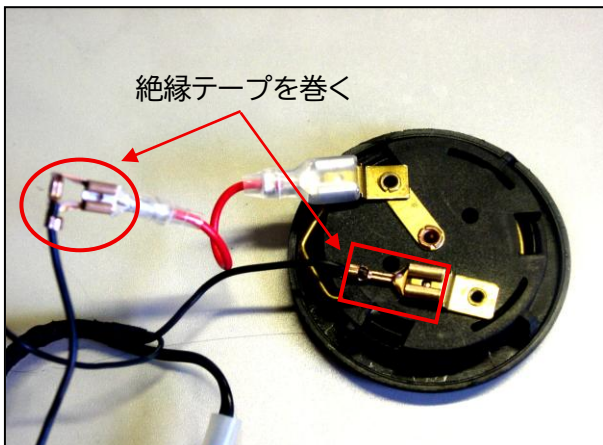


純正アース端子に変換ハーネス(黒線)を接続し、付属アースリングへ接続します。

純正プラス端子は変換ハーネス(赤線)を使用しホーンボタン裏の端子に接続します。(図では説明のためホーンボタンに接続していますがまだ接続しません)

もう一本の純正プラス端子の先端と変換配線を接続した金属露出部分は絶縁テープを巻いて絶縁してください。(純正ホーンプラス線の内1本は使用しないため)

● ホーンボタンの端子が2極の場合



純正アース端子のカシメ部分を絶縁テープで絶縁し、ホーンボタン裏のマイナス端子へ直接繋ぎます。

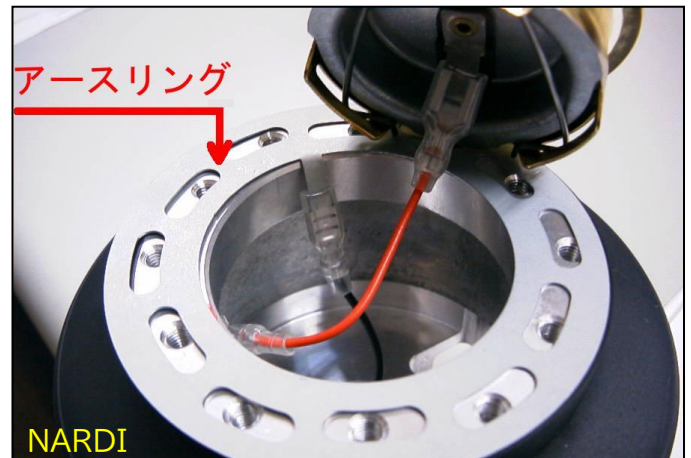
純正プラス端子は変換ハーネス(赤線)を使用しホーンボタン裏のプラス端子に接続します。(図では説明のためホーンボタンに接続していますが、まだプラス端子とマイナス端子は接続しません)

もう一本の純正プラス端子の先端と変換配線を接続した金属露出部分は絶縁テープを巻いて絶縁してください。(純正ホーンプラス線の内1本は使用しません)

11. ステアリングの取り付け

ステアリングホイールを**カットリング(ホーンリング)**及び**アースリング**を挟んでボスに取付けてください。モモサイズのホーンボタン(φ50)はカットリングを使用し、ナルディサイズのホーンボタン(φ55)はカットリングを使用しません。

取り付けする社外ステアリングホイールをボス付属のネジで取り付けします。ステアリングの種類により使い分けてください。ネジの締め付けトルクは **676N・cm**です。



12. コラムカバーの再取り付け

純正コラムカバーを元に戻してください。このとき、ボスカバーが干渉するときには一度ステアリングホイールを外して、ボスカバーをボスから外してカッター等で適切な長さに切ってください。

注:この時怪我には十分ご注意ください。

13. ボスの本締め付け

純正センターボルトを規定トルクで締め付けて下さい。

締め付けトルクは 30N・mです。

14. ホーンボタンの取り付け

10 で接続したホーン用配線(赤)をホーンボタン裏の端子に接続し、ボスに取り付けて下さい。

2極タイプのホーンボタンの場合はどちらがプラス端子かマイナス端子か確認して接続してください。

15. 作業終了

バッテリーのマイナス端子を元に戻し、エンジンをかけて SRS 警告灯が消灯することを確認し、ホーンが鳴ることが確認できれば終了です。

作業終了後、パワーウィンドウとオーディオの復元をしてください。

注:取外したSRSモジュールは純正ステアリングに取付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。

株式会社ワークスベル

株式会社ワークスベル 〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email: support@worksbell.co.jp

URL: <http://www.worksbell.co.jp>